

X68000にHDモデル登場。

本体+キーボード
CZ-611C-GY 標準価格399,800円

15型カラーディスプレイテレビ(ドットピッチ0.39mm)
CZ-601D-GY 標準価格119,800円

15型カラーディスプレイテレビ(ドットピッチ0.31mm)
CZ-611D-GY 標準価格145,000円(4月発売予定)

チルトスタンド
CZ-6ST1-E 標準価格5,800円



ますます熱くなる、パーソナルワークステーション。

新たなゆとりが創造力を刺激する 20Mバイトハードディスク内蔵

3.5インチ20Mバイトタイプのハードディスク(平均アクセスタイム80ms)を内蔵。膨大なプログラム・データを一括してファイルできます。ハードディスク上のファイルメンテナンスが可能で各種ユーティリティも装備。C.G.やサンプリング音源など大容量を要求される分野にも余裕をもって対応します。

実装密度をさらに追求して信頼性を高めた マンハッタンシェイプ

20Mバイトのハードディスクまで本体に内蔵。高度な集積技術、実装技術から生まれた必然のフォルムです。2万ゲートLSIをはじめ、集積度をさらに高めた8個のカスタムICを開発搭載。また1MビットのダイナミックRAMの採用など、デスクサイドであるべきカタチをここまで凝縮しました。

プロセッサの未来を先取した 68000搭載

32ビット内部演算アーキテクチャ、汎用化されたレジスタ、メモリアドレスリング16Mバイト、強力なアドレスモード…マイクロプロセッサの未来そのものといわれる進化したアーキテクチャをもつ68000を搭載。8ビットの延長上の16ビットではなく、その処理能力に明らかに桁の違うプロセッサ。ハイレベルユーザーのクリエイティビティに応える高度なシステム環境をサポートします。

先駆の独立3画面設計 最大12Mバイトの大容量メモリ

メインメモリは標準で1Mバイト、さらに別売の増設RAMボード(内蔵用・CZ-6BE1A)でもう1Mバイト内蔵でき、最大12Mバイトまで拡張可能な大容量設計。高度なグラフィック処理や高機能アプリケーションの活用をサポートします。また68000のもつ広大なアドレス空間を活かして、テキスト、グラフィック、スプライトの3画面を独立構造として装備した独自のメモリアーキテクチャです。

ビジュアルコントロールで思いどおりに フレンドリーOS Human 68k搭載

システムの起動後のジョブ選択から操作まで、ほとんどの処理をアイコンで表示し、マウスで選ぶ、ビジュアルシェルによるユーザー本位の使いやすいオペレーティング。さらにスピードアップされた日本語入力フロントプロセッサのサポート…。極論すればコマンドを一切知らなくても操作できる、それほどまでのフレンドリーな追求しました。

●ビジュアルシェルによるデスクトップモード: マルチウィンドウがサポートされ、マウス・トラックボールでアイコンを動かして操作します。

●コマンドモード: Human 68kのプログラムだけがコンピュータを動かしている状態で、いわゆる通常のOSと同様のオペレーティング環境をサポートします。ユーザーインターフェイスをはかるスクリーンエディタEDを標準装備。

連文節変換もマルチフォントも 強力日本語処理

JIS第1/第2水準漢字ROMの搭載はもちろん、約60,000語の強力な辞書を装備。またOS上のかん漢字変換用ソフトウェアとして日本語入力フロントプロセッサをサポート。2文節最長一致法という高度な文法処理にもとづいた連文節変換を実現しています。

感性を刺激する驚異の表現力 高解像度自然色グラフィックス

●512×512ドット 65,536色同時発色/クロームやチタニウムなどの高品位な金属の質感、金・銀表現、人の眼に映る色や形状をほとんどありのままに表現し得る自然色グラフィックスが、これまでのC.G.イメージを一新します。

●1024×1024ドットの実画面エリアを装備した高解像度表示/テキスト、グラフィックともに1024×1024ドットの実画面エリアをもち、最大表示エリアは768×512ドット(65,536色中16色指定)。専門分野にも対応できる表示能力です。

●未体験の動画が駆使できるスプライト機能/新開発のスプライトICを搭載、16×16ドットの緻密なキャラクタが1ドットごとのスムーズな動きで、512×512ドットの高解像度画面を縦横に疾走する。クリエイターの感性を刺激する新しい能力です。しかも最大表示は水平32スプライト、1画面128スプライト。色表示も65,536色中16色、アニメーションと呼ぶにふさわしい興奮のシーンが展開されます。

●疑似高解像度スーパーインポーズ/512×512ドット(インターレース方式)レベルのスーパーインポーズ。さらにビデオ編集時[※]のテロップ文字なども、不自然な切れ目なくスクロールできるオーバースキップ機能を採用しました。
※別売の専用15型カラーディスプレイテレビCZ-600Dあるいは、CZ-601DまたはCZ-611DとカラーイメージユニットCZ-6VT1が必要です。

●テキストビットマップによるフレキシブルな画面設計/グラフィック、テキストともにビットマップ方式を採用(65,536色中16色指定可能)。テキスト画面をグラフィック画面としても活用でき、両画面の重ね合わせ表示もできます。

シンセサウンドを多彩にクリエイト ステレオFM音源

リアルなサウンドシーンをクリエイトできるステレオ8オクターブ8重和音FM音源を搭載。L・R2チャンネルのオーディオ出力によりステレオシンセサイザーサウンドが楽しめます。

アナログ音声をアプリケーションに AD PCM[®]

肉声や臨場音、効果音、音楽までも、AD PCMによりメモリやディスクに音声ファイルとしてもつことができます。抑揚のない機械音声ではなく人間の生の声、ギャラリーの歓声やため息、連珠のうなり、床のきしみ、ジャズやクラシック音楽…これまで出せなかった原音に近い自然音が表現でき、アプリケーションの可能性をひろげます。*Adaptive Differential PCM

オートロード、オートイジェクトメカ採用 1Mバイト5" FDD2基搭載

大量のデータが扱え、高度なニーズに対応する1Mバイトの5インチフロッピーディスクドライブを2基内蔵。初心者はもちろん扱い慣れたユーザーにも誤操作のないように配慮。データの安全保存という観点からも、ワークステーションの名にふさわしい機能を装備したインテリジェント設計です。

操作のほとんどは手のひらで マウス・トラックボール

入力用デバイスとして、スイッチの切り換えてトラックボールに早変わりする新開発のマウス・トラックボールを採用しました。アイコンによる画面の表示に従って進める簡単操作、ビジュアルシェルを生かすフレンドリーなデバイスです。

日本語入力にもスムーズに対応 高機能キーボード

通常の日本語入力の際、しばしば発生するシフト操作など、わずらわしい入力操作を極力省いた新設計のASCII準拠フルキーボードです。キーの数は113、ファンクションキーも10個装備。また日本語処理を考慮し、日本語入力専用キーを採用。機能性と使いやすさにあふれています。

充実のインターフェイス、多彩なバンドルソフト

●RS-232Cはもちろん、映像デジタル入力用としてのイメージ入力端子やオーディオ入出力端子、さらに立体視端子など新しい創造世界をひらく独自のインターフェイスを装備。
●フレンドリーなOS、「Human 68k (V1.01)」の他、Cライクな「X-BASIC (V2.00)」、「辞書ディスク」と各種ユーティリティ、「日本語ワードプロセッサ」を同梱。

3モードマルチスキャン方式を採用 選べる2タイプのディスプレイテレビ(別売)

水平走査周波数15kHz/24kHz/31kHzと、映像ソースに合わせて解像度モードを自動選択できる3つのディスプレイ機能とテレビ機能を1台に集約。ドットピッチは0.31mm(CZ-611D)と0.39mm(CZ-601D)の2タイプを用意、用途に合わせて選択できます。

■X68000 ACE HDの主な仕様

CPU	68000(10MHz)、80C51(キースキャン用)		
メモリ	ROM	IPL、BIOS等	128KB
	CG ROM		768KB
RAM	メインメモリ	1MB(最大12MBまで拡張可)	
	テキスト用VRAM	512KB(ビットマップ)	
	グラフィック用VRAM	512KB(ビットマップ)	
	スプライト用VRAM	32KB	
	スタティックRAM	16KB	
実画面エリア	テキスト	1024×1024ドット	4プレーン
	グラフィック	1024×1024ドット	4プレーン (512×512ドット 16プレーン) ※各ビットマップ方式
表示画面モード	テキスト表示	●実画面エリア	1024×1024ドット時
		高解像度モード	768×512ドット・512×512ドット 512×256ドット・256×256ドット
		標準解像度モード (オーバースキップ)	512×256ドット
		●実際の表示ドット数は 右記より少ない。	256×256ドット 512×512ドット(インターレース)
	グラフィック表示	●実画面エリア	1024×1024ドット時
		高解像度モード	768×512ドット・512×512ドット 512×256ドット・256×256ドット
		標準解像度モード (オーバースキップ)	512×256ドット
		●実際の表示ドット数は 右記より少ない。	256×256ドット 512×512ドット(インターレース)
	スプライト	●実画面エリア	512×512ドット時
		高解像度モード	512×512ドット・512×256ドット 256×256ドット
		標準解像度モード (オーバースキップ)	512×256ドット
		●実際の表示ドット数は 右記より少ない。	256×256ドット 512×512ドット(インターレース)
特殊機能	●各モード共、ドット毎に	65,536色中任意の16色指定可能。	
	●各モード共、ドット毎に	65,536色中任意の色指定可能(1面)。 ②ドット毎に65,536色中任意の256色指定可能(2面)。 ③ドット毎に65,536色中任意の16色指定可能(4面)	
	●パターン定義	サイズ: 16×16ドット/パターン 定義数: 128パターン(バックグラウンド2面未使用時最大256パターン) 色: 1パターンにつき16色/65,536色(ドット単位)	
	●表示	スプライト座標: 1024×1024ドット 表示画面: 512×512ドット(バックグラウンド1面) 256×256ドット(バックグラウンド2面) 表示制限: 128スプライト/画面、32スプライト/ライン	
サウンド機能	FM音源: 2ch、8オクターブ8重和音同時出力 音声合成: AD PCM(Adaptive Differential PCM)		
ハードディスクドライブ	20Mバイトの3.5インチハードディスクドライブ1基内蔵		
フロッピーディスクドライブ	1Mバイトタイプの5インチフロッピーディスクドライブ(オートロード/オートイジェクト機能)2基搭載		
入力装置	マウス・トラックボール、ASCII準拠フルキーボード		
インターフェイス	プリンタ(セントロニクス社準拠)/ジョイスティック(2個)/テレビコントロール/アナログRGB出力/オーディオ入出力/RS-232C/外部フロッピーディスク/ハードディスク/マウス/イメージ入力端子/立体視端子他		
拡張I/Oスロット	2スロット内蔵		
OS・言語	OS/ Human 68k、BASIC/X-BASIC		
電源・消費電力	AC100V 50/60Hz、55W(待機時6W以下)		
外形寸法・重量	本 体: 幅155×高さ363×奥行270mm・8.7kg キーボード: 幅463×高さ33(キートップ含む)×奥行196mm・1.5kg マウス・トラックボール: 幅73×高さ32×奥行105mm・0.14kg		

■製品改良のため仕様の一部は予告なく変更することがあります。また、このパンフレットの色調は印刷のため実物とは多少異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。